

東京大学教養学部  
「東アジア共同体論：日韓関係に焦点を当てて」  
実施期間：2012年4月～7月

第1回（4月13日） イントロダクション

木宮正史（東京大学大学院情報学環 教授）

**第1部 東アジア共同体論の歴史的淵源**

第2回（4月20日） 「東アジア共同体の戦前と戦後」

浅野豊美（中京大学国際教養学部 教授）

第3回（4月27日） 「冷戦と東アジア地域主義」

李鐘元（早稲田大学大学院アジア太平洋研究科 教授）

第4回（5月11日） 「東アジア地域主義の歴史的展開：冷戦を超えて」

曹良鉉（韓国国立外交院 教授）

**第2部 歴史認識をめぐって**

第5回（5月16日） 「歴史認識と東アジア共同体」

和田春樹（東京大学 名誉教授）

第6回（5月25日） 「日韓国交正常化交渉と歴史認識」

李元徳（韓国国民大学国際地域学部 教授）

第7回（6月1日） 「歴史認識問題の解法をめぐって」

南基正（ソウル大学日本学研究所 教授）

**第3部 政治経済の問題としての東アジア共同体**

第8回（6月8日） 「日韓 FTA・TPP・東アジア共同体」

深川由起子（早稲田大学政治経済学術院 教授）

第9回（6月15日） 「安全保障と東アジア共同体」

陳昌洙（韓国世宗研究所日本研究所 所長）

**第4部 東アジア共同体と中国・北朝鮮**

第10回（6月22日） 「外交の現場から見た東アジア共同体」

金炯辰（韓国外交通商部 北米局長、東京大学大学院情報学環現代韓国研究所 客員研究員）

第11回（6月29日） 「北朝鮮を東アジア共同体にどのように組み入れるか」

朴正鎮（ソウル大学日本学研究所 研究教授）

第12回（7月6日） 「中国と東アジア共同体」

朱建栄（東洋学園大学 教授）

第13回（7月13日） まとめ

姜尚中（東京大学大学院情報学環 教授）

佐藤洋治（ワンアジア財団 理事長）